
4044. 搬出確認登録（貨物引取り）

業務コード	業務名
BOB	搬出確認登録（貨物引取り）

1. 業務概要

保税地域等に蔵置中の貨物について、以下の場合に貨物を搬出した旨を登録する。

ただし、CYからコンテナ単位で貨物を搬出した場合は「CY搬出確認登録（CYO）」業務で行う。

- ①輸出しようとする貨物を内貨引取りした場合。
- ②「許可・承認等情報登録（輸出通関）（PAE）」業務で「輸出等許可後の手作業移行」、「別送品輸出許可後の手作業移行」、「許可・承認等情報登録（保税）（PSH）」業務で「減却承認」、「現場収容」、「税関内収容」、「その他の搬出承認」または「許可・承認等情報登録（監視）（PAK03）」業務で「外国貨物船（機）用品積込承認」、「別送品輸出許可後の手作業移行」が登録されている貨物を搬出した場合。
また、搬出した旨を取り消す場合も本業務で行う。

2. 入力者

通関業、機用品業、保税蔵置場、CY、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②搬出元が保税地域で、搬出確認の場合は、搬出元を管理する利用者であるか、当該利用者があらかじめシステムに登録している通関業または海貨業であること。
- ③搬出元が保税地域で、搬出取消しの場合は、搬出元を管理する利用者であるか、本業務を行った利用者であること。
- ④搬出元が他所蔵置場所の場合は、「他所蔵置許可申請（TYC）」業務またはPSH業務で他所蔵置許可申請者として登録された利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 貨物情報DBチェック

入力された貨物管理番号*¹に対して以下のチェックを行う。

(* 1) 貨物管理番号とは、B/L番号（CT-B/L番号を含む。）または輸出管理番号のことをいう。

(A) 搬出確認の場合

- ①貨物情報DBが存在すること。
- ②入力された搬出元に貨物が蔵置されていること。なお、搬出元の入力がない場合は、入力者の管理する保税地域に蔵置されていること。
- ③輸出しようとする貨物（内貨引取り）であるか、PAE業務、PSH業務またはPAK03業務で以下の登録がされている貨物であること。
 - ・輸出等許可後の手作業移行
 - ・別送品輸出許可後の手作業移行
 - ・減却承認
 - ・現場収容

- ・税関内収容
 - ・その他の搬出承認
 - ・外国貨物船（機）用品積込承認
- ④輸出申請中でないこと。
 - ⑤事故貨物の場合は、税関による事故確認登録がされていること。
 - ⑥訂正保留中でないこと。
 - ⑦貨物手作業移行登録がされていないこと。
 - ⑧貨物差止め登録がされていないこと。
 - ⑨入力された搬出日時が、登録されている搬入日時以降であること。

なお、発送地に対し、複数の搬入情報が登録されている貨物の場合は、以下の搬入日時以降であること。

- ・輸入貨物または仮陸揚貨物の場合は、登録されている搬入日時の中で最も新しい日時
- ・輸出貨物または積戻し貨物の場合は、登録されている搬入日時の中で最も古い日時

(B) 搬出取消しの場合

- ①貨物情報DBが存在すること。
- ②搬出確認登録を行った貨物であること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 貨物情報DB処理

(A) 搬出確認の場合

- ①保税地域より搬出した旨を登録する。
- ②削除表示を設定する。

なお、分散蔵置貨物は本業務の入力によりすべての保税地域から搬出済となった場合に削除表示を設定する。

(B) 搬出取消しの場合

- ①保税地域より搬出した旨を取り消す。
- ②設定されている削除表示を解除する。

(3) コンテナ情報DB処理

以下の条件をすべて満たす場合は、以下の処理を行う。

- ①入力された貨物管理番号に係る貨物がコンテナ詰めされている場合
- ②PAE業務にて輸出入再輸入許可が登録されている貨物である場合

(A) 搬出確認の場合

- ①入力された貨物管理番号を削除する。
- ②コンテナ番号から貨物管理番号を削除した後に関連付けられている貨物管理番号が存在しない場合は、空コンテナの旨を登録する。

(B) 搬出取消しの場合

- ①入力された貨物管理番号を登録する。
- ②空コンテナの旨が登録されている場合は、空コンテナの旨を取り消す。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(5) 注意喚起メッセージ出力処理

本業務の実施日と搬出年月日の差が7日以上の場合に、その旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
他所蔵置搬出通知情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 搬出確認である (2) 入力された搬出元が他所蔵置場所である	税関 (保税担当部門)
他所蔵置搬出取消通知情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 搬出取消しである (2) 貨物情報DBに登録されている搬出元が他所蔵置場所である	税関 (保税担当部門)
搬出通知情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 入力者が通関業または海貨業である (2) 入力された搬出元がシステム参加保税地域*2である	搬出元の保税地域

(* 2) システム参加保税地域とは、システムに参加している保税地域をいう。